

11/13以降メール等による問合せ（市民の声・ホームページへお問合せ等） **32名**

## &lt;問合せ内容&gt;

- **（仮称）香取台地区小学校に関すること** **1名**
  - ・ 通学区域に関する議論が、同小学校及び島名小学校の生徒数の話題に偏重している
  - ・ 地名で単純に割り振るのではなく、個別の通学路について考慮いただき、どちらの小学校の方が子供にとって通学の利便性と安全性が高いかを検討いただきたい
  - ・ 学校選択制の導入希望
  
- **（仮称）研究学園小学校・研究学園中学校に関すること** **1名**
  - ・ 学園南2丁目は通学経路からも葛城小より平坦で安全のため、学区にして欲しい
  - ・ 学校選択制の導入希望
  
- **（仮称）みどりの南小学校・みどりの南中学校に関すること** **30名**
  1. **通学距離・増加による児童の負担増から反対意見**
    - ・ 中央52～56番地はみどりの学園まで非常に安全な道で徒歩5分です。大きな道もないのに、そこで区切るのはいけません。
    - ・ 徒歩10分未満という目前に学校があるこの地域が境界となっていることが許せない
    - ・ 通学路も充分検討した上でみどりの学園義務教育学校が目前だから現在の場所に住居を購入したので反対
    - ・ 通学距離が8倍になり、こどもの負担が明らかに大きくなる。生活リズムも変わり、悪影響
    - ・ 学校まで徒歩5分で現状学区内なのに、外されるのは到底許容できません。
    - ・ 常磐道を超えてあんな離れたところまで通学させなければいけないのでしょうか。危険すぎます。
    - ・ みどりの中央の生活圏を分割し、通学距離、時間が増大する現在の区割り案は、指針にも反しているのではないのでしょうか
    - ・ みどりの一丁目、二丁目はなぜみどりの学園に学区が確定し、みどりの中央50番以上が外されなければならないのでしょうか。明らかに距離が近いのに不公平
    - ・ みどりの学園のすぐ裏にあり、学校の横を通過して新設校に行くエリアの住民については、どう考えているのか
    - ・ みどりの学園ならば、大きい道路を横断せず通学できる。通学時間も、新設校になると倍以上かかる。

## 2. みどりの中央地区を分割に対する意見

- ・ もし中央をみどりの学園からはずすなら、全体を外してください
- ・ 過密化を解消するために、みどりの地域の一部が調整弁になることは反対
- ・ 玄関前を通過して通学している子がいるのに、我が家の子どもは同じ学校にいけな  
いなんて、全く理解できません。
- ・ 中央地区が分断されるとのことで、地域コミュニティも非常に悪化しています
- ・ 学校から遠いエリアの住民が増えたから、近くに住んでいる人を学校から追い出  
すのか？あまりに理不尽
- ・ 学園森校の区割りは、町名ごとで分ける方がいいとしているのに、みどりの校で  
は、みどりの中央を分割するのは首尾一貫せずご都合主義です。町内会、子供会  
など大切な地域コミュニティを破壊するのは絶対避けるべきです。

## 3. 新設校建設予定地に関する意見

- ・ 用地や学校の形態を根本的に考え直す必要があると思います
- ・ 直ちに事業計画を一時中断し新設校計画地を見直すことを強く求めます
- ・ 安全や安心に不安を持つ現計画地は、常識的に学校用地としてふさわしくありません
- ・ 高圧電線が大きく横たわっていて安全への心情等を考慮すると適していないと説  
明していました。心情ではなく、科学的な説明が欲しいです。
- ・ 高圧線や近隣産廃工場がある元の計画地の環境よりも、通学路の危険性、用地の  
埋設物や高速道の排ガスの懸念がある現計画地の環境が優れているという客観的  
な根拠を示していただきたい
- ・ 新增設用地として、なぜ隣接する中央公園が候補にならないのでしょうか
- ・ 西栗山か、陣場の個人所有地か、谷田部小学校横の跡地、ぜひ活用してくださ

## 4. 周辺他校との学区調整

- ・ 既存校の魅力を高めて、活用した方がいいです
- ・ せっかく学校が沢山あるのだから、スクールバスなど運用し、既存校を活用してください
- ・ スクールバスを導入し、2丁目を谷田部小や真瀬小でまかなえないか
- ・ 谷田部南小学校はうまく活用できないか
- ・ みどりの2丁目を谷田部小学校の学区とする案が検討されていないように見受けら  
れます。その場合の児童数増加の試算を示してください。

## 5. 通学路整備、スクールバスに関する意見・要望

- ・ スクールバスは必須として早々に盛り込んで下さい
- ・ 万が一、中央を分断しなければならないのなら、スクールバスは最低限必要
- ・ 安全で利便性の高いスクールバスの用意
- ・ 万が一、みどりの南小中学校に通学となれば、バス通学無償提供は当然の措置
- ・ スクールバスを出して、谷田部小学校や谷田部南小学校の区域にするのが良いの  
ではと思います。
- ・ 南106では多くの生徒が大きな道路を渡らなければなく、実際生徒が事故にあって  
いるのに信号さえもつかず起こりうる確率的に考えてよっぽど危ないです。
- ・ 車が通行できる唯一のトンネルはアンダーパスであり、降雨時には冠水が予想さ  
れます。側壁に歩行者用の高い通路を設ける必要があります

## 6. その他

- ・ 審議会の答申が出るまでは、事業計画を一時中断すべき
- ・ みどりの義務教育学校の小中一貫をやめて、小学校だけにし、プール建設予定地に中学校をつくる
- ・ みどりの学園を小学校に、新設のみどりの南を中学校にする
- ・ 学区審議会委員の多数のメンバーと多くの住民が現学区案及び新設校計画地を疑問視している中で新設校事業計画は進められるべきではありません
- ・ 一人ひとりの学習・生活環境が悪化することが大いに懸念される
- ・ 学童保育の十分な枠作りや、中央地区の車での送り迎え可とする
- ・ 新設校をもう1校増設し、通学区域問題を緩和する
- ・ みどりの地区内に更なる新設校を計画してください
- ・ みどりの地区は確実に人口増加するため、地区内にもうひとつ小学校を建設するしかありません。
- ・ みどりの学園を小学校に変えて教室数を増やし、中学校は少し遠いところに時間をかけて作ってください
- ・ どこかで線を引かなくてはならないので向こう10年なり15年の生徒数推移を予測した確固たる論理があるならば、それで進めるべき
- ・ 施設一体型の義務教育校の教育効果は、運営組織が異なる併設校では得られません。現計画は、単なる物理距離的な小中一貫に過ぎないので、併設型にこだわる必要はない
- ・ みどりの南地区北側は、みどりの学園から近く、安全に通学できるため、町名で学区を区切るのではなく、各学校からの距離、通学時間による学区割りを行って児童数・学級数を減らしたいのであれば2丁目側に新学校を作らなければ解消されることはないと思います。
- ・ みどりの中央をすべて、みどりの学園としても1学年1クラスしか増えていない。1クラスの増なら、みどりの中央はみどりの学園でいいのでは。